

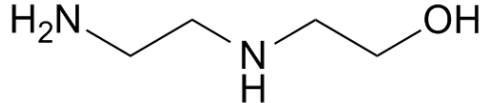
毒物及び劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
硫黄、カドミウム及びセレンから成る焼結した物質	$\text{CdS} \cdot n\text{CdSe}$ <p>(<math>n=0.104 \sim 0.882</math>)</p> <p>分子量 特定できず。 CAS No. 58339-34-7, 12656-57-4</p>	原体(毒物、劇物)並びにこれを含有する製剤(毒物)	<p>外観:赤橙～赤色の粉末。セレンの量が増すについて、赤色となる。</p> <p>融点:&gt;1000℃</p> <p>密度:3～5 g/cm<sup>3</sup></p> <p>溶解性:水に不溶</p> <p>安定性: 熱、各種有機溶媒等に対して安定。熱濃硝酸、熱濃硫酸に可溶。</p> <p>反応性:—</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット&gt;5.08(ダスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ —</p> <p>眼刺激性 ウサギ 軽度</p>	水彩絵具(ガッシュを含む。)、アクリル樹脂系絵具、油絵具他絵具類。釉薬、漆工、プラスチックの着色材等。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

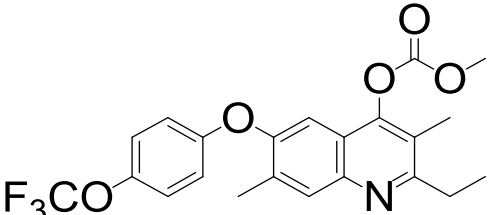
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノール	 <p>C<sub>4</sub>H<sub>12</sub>N<sub>2</sub>O 分子量 104.15 CAS No. 111-41-1</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤(10%以下を含有するものを除く。)</p>	<p>外観:無色～帯黄色の液体</p> <p>沸点:243℃</p> <p>融点: -38℃</p> <p>密度:1.02 g/cm<sup>3</sup>(25℃)</p> <p>相対蒸気密度:5.41(空気=1)</p> <p>比重:1.03(20/20℃)</p> <p>蒸気圧:1.8 Pa(20℃)</p> <p>溶解性:水;混和、1000 g/L(25℃)、エタノールに混和、アセトンに易溶</p> <p>引火点:132℃(c.c.)</p> <p>反応性:酸化剤と激しく反応</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 2,150</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット &gt;2,000</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(8hr)) ラット &gt;0.0771(飽和蒸気)</p> <p>皮膚刺激性 ウサギ<sup>*</sup> +</p> <p>眼刺激性 ウサギ<sup>*</sup> 重篤な損傷</p> <p>10%製剤:</p> <p>皮膚刺激性 ウサギ<sup>*</sup> -</p> <p>眼刺激性 ウサギ<sup>*</sup> 軽度</p>	<p>イミダズリン型カチオン及び両性界面活性剤原料。金属イオン封鎖剤。</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメキシ)フェノキシ]-4-キノリル=メチル=カルボナート	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{22}H_{20}F_3NO_5</math>                      分子量 435.39                      CAS No. 875775-74-9                 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観:綿状粉末 沸点:248.1°C(2.23 kPa)、 271~500°Cまでに分解(100.1~101.4 kPa) 融点:116.6~118.3°C 密度:0.3042 g/cm <sup>3</sup> (21°C) 蒸気圧:9.04×10 <sup>-9</sup> Pa (25°C) 溶解性:水;12.03 μg/L (20°C, pH7.51~8.95) シクロメタン>500 g/L(20°C) アセトン 373 g/L(20°C) 酢酸エチル 297 g/L(20°C) トルエン 283 g/L(20°C) メタノール 33.7 g/L(20°C) n-ヘキサン 11.1 g/L(20°C) 安定性:200°C以下で安定 反応性: 発熱開始温度(Ti');238.3°C 同上 (Tp);279.2°C 発熱量 ;76.4 J/g	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 50<LD <sub>50</sub> ≤300 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 933.03 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) ラット(♂) 0.67 (♀) 0.93 (ダスト) 皮膚刺激性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

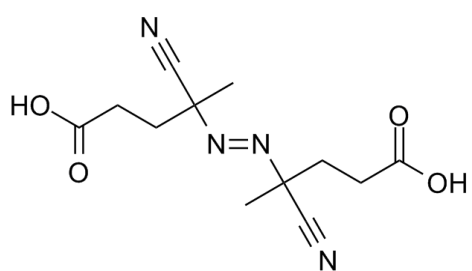
※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シアナミド	$\text{N} \equiv \text{C} - \text{NH}_2$ <p>CH<sub>2</sub>N<sub>2</sub> 分子量 42.04 CAS No. 420-04-2</p>	原体及びこれを含む含有する製剤(10%以下を含むものを除く。)	外観:無色の吸湿性、潮解性の結晶 沸点:260℃で分解 融点:44℃ 密度:1.28 g/cm <sup>3</sup> (25℃) 相対蒸気密度:1.4 (空気=1) 相対比重: 1.28 g/cm <sup>3</sup> (20℃)(水=1) 蒸気圧:1.0 Pa (25℃) 溶解性:水; 850 g/L (25℃)、エタノールに易溶、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶 引火点:141℃ (c.c.) 安定性・反応性: 酸、アルカリ、水分と接触すると分解し、有害フォーム(アンモニア、窒素酸化物、シアン化合物等)を生成。自然重合の可能性。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 223 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 848 急性吸入毒性 LDL <sub>0</sub> (mg/m <sup>3</sup> (4hr)) ラット > 1,000 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 中等度～強度 10%製剤: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット(♂) > 3,783 (♀) > 3,920 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット > 10,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット > 1.687 (ミスト) (原体) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	合成ゴム、青酸化合物、燻蒸剤、金属洗浄剤の製造。殺虫剤、除草剤、洗浄剤、医薬品の中間体。農薬(植物成長調節剤)。メラミンの製造原料(シアナミド二量体)。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

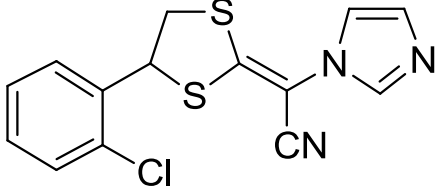
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4,4'-アゾビス(4-シアノ吉草酸)	 <p>C<sub>12</sub>H<sub>16</sub>N<sub>4</sub>O<sub>4</sub> 分子量 280.28 CAS No. 2638-94-0</p>	原体及びこれを含む製剤	<p>外観:白色粉末</p> <p>沸点:503.6±50℃ (760Torr)</p> <p>融点:120~123℃ (分解)</p> <p>密度:1.23±0.1g/cm<sup>3</sup> (20℃, 760Torr)</p> <p>溶解性:0.03g/100g (20℃)</p> <p>安定性:通常条件では安定</p> <p>反応性: 加速的に分解して主にN<sub>2</sub>ガスを放出する。自己反応性があり、SADTを超えた温度では反応が加速される(SADT:60℃)。20℃を越して貯蔵すると徐々に分解する。また、日光下では緩やかに反応が進む。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット&gt;3.55(ダスト)</p> <p>皮膚腐食性 ウサギ' -</p> <p>眼刺激性 ウサギ' 中等度</p>	<p>アクリル樹脂の重合反応を促進させるための開始剤</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

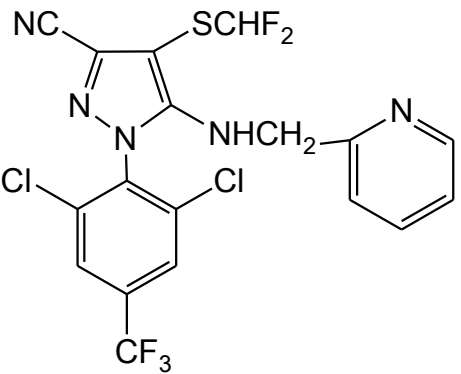
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4RS)-4-(2-クロロフェニル)-1,3-ジチオラン-2-イリデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{14}H_{10}ClN_3S_2</math>            分子量 319.83            CAS No. 101530-10-3         </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:微黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点:141~146°C 溶解性:オクタノール/水分係数(log P);1.29(pH2.33)、3.08(pH4.03)、3.88(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性:遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット(♂) 993 (♀) 652 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット > 5,000 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (mg/L (4hr)) ラット > 4.314 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 軽度	試薬

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$  (Lethal Dose 50)又は $LC_{50}$  (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

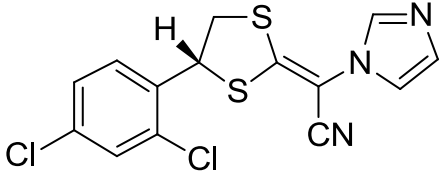
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>1-(2,6-ジクロロ-<math>\alpha</math>,<math>\alpha</math>-トリフルオロ-p-トリル)-4-(ジフルオロメチルチオ)-5-[(2-ピリジルメチル)アミノ]ピラゾール-3-カルボニトリル(別名ピリプロール)2.5%以下を含有する製剤</p>	 <p>C<sub>18</sub>H<sub>10</sub>Cl<sub>2</sub>F<sub>5</sub>N<sub>5</sub>S 分子量 494.27 CAS No. 394730-71-3</p>	<p>これを含有する製剤</p>	<p>外観:淡黄色結晶性粉末(原体) 融点:120℃ 蒸気圧:8.08×10<sup>-6</sup> Pa 未満(25℃) 溶解性:水;0.381 mg/L(20℃) 安定性:原体は安定。 保存安定性:5℃、25℃/60%RH、30℃/65%RH、40℃/75%RHの条件下で24か月間安定。 苛酷条件:50及び75℃条件下で21日間安定。 反応性:常温で空気と接触しても自然発火しない。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット 50&lt;LD<sub>50</sub>≤300 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット(♂) 1.43 (♀) 0.85 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 軽度 2.5%製剤: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(6hr)) ラット&gt;5.30(ミスト)</p>	<p>白蟻防除剤</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4R)-4-(2,4-ジクロロフェニル)-1,3-ジチオラン-2-イリデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> <math>C_{14}H_9Cl_2N_3S_2</math>            分子量 354.28            CAS No. 187164-19-8         </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:微黄色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点:150～153℃ 溶解性:オクタノール/水分配係数(log P);1.95(pH2.21)、3.78(pH4.00)、4.34(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性:遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット>2,000 急性経皮毒性 $LD_{50}$ (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 $LC_{50}$ (mg/L(4hr)) ラット>4.328(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	試薬

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※  $LD_{50}$ (Lethal Dose 50)又は $LC_{50}$ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。